

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等

平成21年度全日本学校関係緑化コンクールの表彰について

玉井中学校が国土緑化推進機構会長賞(準特選)を受賞

1. 実施日時等 表彰式 平成22年5月23日(日) 午前・午後 時 分から
平成 年 月 日() 午前・午後 時 分まで
2. 会場・主催地 足柄森林公園丸太の森地区(南足柄市) 秦野戸川公園地区(神奈川県秦野市)
3. 主催者・関係者 _____
(1) 団体名等 社団法人国土緑化推進機構
(2) 代表者名 _____ TEL _____
4. 事業内容 今回の受賞は、エコ修学旅行でのマイ箸運動、カーボンオフセットによる植樹活動を行ったり、地域に足を運び自分たちで作成したエコバッグを配布したりするなど、活動の輪が地域に広がりつつあることが評価された。また、校地内にある「いこいの森(ケヤキ)」は、40年前に生徒の手で植えられ現在も教育活動に生かされている。その他、グリーンカーテン(あっぱれ!熊谷流)や環境保全の素地を育成していることも評価された。
5. 目的・理由 学校を中心とする緑化活動は、次世代を担う青少年の緑化思想の高揚はもとより、国土緑化運動推進のためにも極めて重要な意義を持つものである。よって、青少年の緑化活動および学校における緑化教育の一層の推進を図るため学校緑化コンクールを実施している。
6. 経緯・経過 玉井中学校は、埼玉県の中学校の部で優秀校に選ばれ、本県の代表として全日本学校関係緑化コンクールに推薦された。国の審査では、小学校16校、中学校6校が表彰され、玉井中学校は、特選に次ぐ準特選(国土緑化推進機構会長賞)を受賞した。
7. 影響・効果 環境に関する多くの活動を通して、生徒の環境への意識が高まり実践力が身に付いてきた。また、地域への働きを行うことで地域ぐるみで環境問題を考える一助となっている。
8. この事業の実施による特記事項

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて 県内で2番目

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 _____

・ 他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当課 学校教育課・向井 内線384

平成21年度全日本学校関係緑化コンクール資料
玉井中学校の取組（国土緑化推進機構会長賞）

環境保全の場としての緑化



「あっぱれ！熊谷流 学校花緑いっぱい事業」を活用し、全教室に緑のカーテンを設置して緑化を進めた。

地域とのつながりを深める緑化



小学生によるエコバック配布の様子



籠原駅前でのエコバック配布の様子



地域にエコを呼びかけるポスターの配布や、玉井中オリジナルの「マイ箸・マイバック」を作成し、小学校2校・高校1校・通学区連合自治会も巻き込み、地域や駅前で無償配布した。

豊かな情操を育てるための緑化



卒業記念として植樹したケヤキが、40数年間にわたる環境緑化の取組を経て、現在「いこいの森」として、生徒に親しまれている。いこいの森では、様々な教育活動が行われ、ベンチも16脚設置されている。

その他、カーボンオフセットを取り入れた修学旅行として「マイ箸、マイバック」の利用や桂坂野鳥遊園へ30本のソメイヨシノを植樹した。